



2022-2023
国際ロータリーテーマ



イマジン
ロータリー

Rotary

ジェニファー E. ジョーンズ

2022～2023年度 標語
「平和な未来を想像し、行動しよう。」

諫早西ロータリークラブ
会長 川野 弘茂



第1756例会 2022年 10 月 19 日例会記録 NO.14 天候 晴れ

【本 日】会員数 48名 出席 43名 欠席 3名 出席率 93.75%
【10/5】会員数 48名 出席 47名 欠席 1名 (MU 6名) 出席率 97.92%

会長の時間



川野 弘茂 会長

みなさんこんにちは。先週、快晴のなか、ウエスト会が開催され、参加してきました。4組15名と多くの方に参加していただきありがとうございました。始球式用ボールも初めて打たせてもらい、いい経験になりました。天気が良く、とても気持ちよい最高の気分でした。ウエスト会は上手、下手関係なく、みんなと楽しく、気持ちよく回るのが一番だと思います。打ち上げも多くの方が参加し、大盛り上がりで、爆笑の連続でした。親睦、司会進行の柏木会員、長田会員は、大変だったと思います。ありがとうございました。次回のウエスト会を楽しみにしております。私も10年ぶりにコースを回りましたので、しばらくされていない

先輩方もウエスト会への参加よろしくをお願いします。

今まさに、天気が良く、スポーツの秋です。個人的にはテニスをはじめようかなと思っています。みなさん、快晴の秋空の下、スポーツを楽しみましょう。

幹事報告

例会変更及び休会なし

【お知らせ】

※ガバナー事務所より

①「RLI研修開催について」

日 時：令和4年10月29日(土)

13時より入室可能

13時30分開始 16時終了予定

開催方法：オンラインZoomにて

内 容：RLI研修説明・ファシリテーションによるセッション

対 象 者：ガバナー補佐エレクト、クラブ会長エレクト

②「ロータリー財団セミナーのご案内」

日時：令和4年11月13日(日)

13時30分開始 16時30分終了予定

場所：龍登園(佐賀市大和町梅野120)

TEL: 0952-62-3111

③「2022-23年度地区補助金 決定通知」

補助金額：4,500ドル

(財団本部から振込入金時のレート)

会 長／川野 弘茂 幹 事／永井 栄次 創立日／昭和60年2月20日 認証日／昭和60年3月5日

例会場／平安閣 諫早サンプリエール(毎週水曜日) 〒854-0053 諫早市小川町71-1 TEL (0957) 24-3907

事務局／諫早商工会議所内 〒854-0016 諫早市高城町5番10号 TEL (0957) 22-3323

会報委員／毎熊 正太郎・坂本 伸二・宇土 久

HP/<http://isahaya-west.com> E-mail/info@isahaya-west.com

④「2022-2023年度 第4回ガバナー補佐会議」のご案内
日時：令和4年12月16日(金) 18:00～
場所：割烹ひさご（藤津郡太良町大字多良1763
TEL：0954-67-0066）
宿泊：スカイタワーホテル（鹿島市高津原4242-1
TEL：0954-63-1188）

※米山記念奨学会より
「ハイライトよねやま Vol. 271」

※長崎県共同募金会諫早支会より
「令和4年度赤い羽根共同募金運動について(協力依頼)」

委員会報告



国際奉仕委員会 友永 委員長
留学生とのまちあるきが行われます。会員のご参加をお願い致します。

奉仕プロジェクト部門
社会奉仕委員会 野中委員
一人親家庭についてのアンケートについて

スマイルボックス

川野 弘茂君：ウエスト会に、多くの会員が参加していただきありがとうございました。
森 由有君：ウエスト会で久々の100切りで2位に入りました。同伴メンバーの協力ありがとうございました。
塚原 浩三君：先日、結婚記念日祝をして頂いたのにニコニコをしていませんでした。申し訳ありません。
立野 守君：川野会長第一回目のウエスト会大変お世話になりました。柏木会員、長田会員御苦労様でした。

福田 和幸君：2ヶ月投入がありました。(年金)気持ちです。
荒木 公義君：先日のウエスト会、ゴルフには参加出来ませんでしたが、総会、親睦会と参加させて頂き久しぶりに夜の街に連れて行って貰いました。
丸田 大樹君：ウエスト会優勝しました！ありがとうございました。
佐藤 雅樹君：早退します。

本日の合計 (10/5)	累計額
¥47,000	¥404,250

第1回家庭集会発表

- テーマ ① 西ロータリーとして残していきたい継続事業、又、改善提案。
テーマ ② 新入会員へのアドバイス

【A班】

- ①西ロータリーとして残していきたい継続事業、又、改善提案。
- ・ミニバスケットボール大会およびミニラグビー大会はクラブのメイン事業として継続してほしい。
 - ・現状維持の事業だけでなく、地域社会から必要とされる新規事業も取り組むべき。
 - ・新入会員に、継続事業の経緯や意義をよく説明し、理解して頂き、喜んで活動に参加してもらえるように配慮をすべきでは。



山崎 会員

- ・各年度の会長の意向や特色が発揮されるように、継続事業はなるべく少なくして、毎年活動の変化を全会員が楽しめるようにしてはどうか。

②新入会員へのアドバイス

- ・例会やクラブの活動に積極的に参加し、分からないことがあったら聞いてほしい。
- ・気軽に会話ができるよう、SAAは例会の席を少し工夫してみてもどうか。



日高 会員

【B 班】

①西ロータリーとして残していきたい継続事業、又、改善提案。

- ・コロナ感染拡大による学校の休みが多く、友達とのコミュニケーションが取りにくくなっている。子ども達の健全化を思うと、大声を出さず大会を開催・継続していきたい。

特に、バスケットは長崎ヴェルガの活躍で機運が高まっているので、大会が縮小になっても続けていってほしい。

②新入会員へのアドバイス

- ・新入会員の話し相手にもなり、馴染んでもらうと、早退も減るのではないかな。
- ・ロータリーにおける、先輩達の失敗談を話したり、又、新入会員のロータリーに対する考えを聞きたい。



吉野 会員

【C 班】

①西ロータリーとして残していきたい継続事業、又、改善提案。

- ・これまで行っている奉仕事業（ミニバスケットボール大会、ミニラグビー大会、留学生との交流、ダービースクール、諫早公園整備事業）はこれまで通り継続した方がよい。但し、予算面等は主催者側との話し合いが必要と思われる。
- ・奉仕事業に関わる会員だけが内容を知っているのではなく全会員にも伝えて欲しい。



古賀 会員

【D 班】

①西ロータリーとして残していきたい継続事業、又、改善提案。

- ・ミニバスケットボール大会は継続事業として残していきたい。
- ・新規事業についても、単年度でもいいのでチャレンジしたい。
- ・様々な世代の会員が多く参加できる事業については継続していきたい。

②新入会員へのアドバイス

- ・様々な世代の方々に奉仕事業へ参加していただく事で、会員相互の関係が築いていける。



山口 会員

【E 班】

①西ロータリーとして残していきたい継続事業、又、改善提案。

- ・ゴミ拾いなど、小さな事からでもいいからロータリーとしての奉仕活動を通じて社会奉仕を行ってはどうか。
- ・ミニバスケットボール大会やミニラグビー大会の様に諫早西ロータリーの会員が1つのチームとなって盛り上げてもっと会員数を増やしたい。

②新入会員へのアドバイス

- ・活動を通じて、楽しく顔や名前を覚えることで、コミュニケーションがとれるので、例会や奉仕活動には出来るだけ参加してほしい。
- ・もっと会員のことを知りたいので卓話をしてもらいたい。

ロータリーの友 10月号 『RI 会長メッセージ』より

ポリオに光を当てる

2022-2023 年度 国際ロータリー (RI) 会長 ジェニファー・ジョーンズ

この8月、私はパキスタンを訪問し、光栄にもロータリーの最優先課題であるポリオ根絶をアピールする機会に恵まれました。それは、子どもたちをワクチンを使って、病気から守っている女性医療従事者にスポットライトを当てる貴重な機会でもありました。

世界ポリオデーを迎える今月、ロータリーの二つの実績について着目しようと思います。一つは、初めて世界的な規模でポリオ根絶活動に着手し、30年以上にわたり主導してきたこと。そして、この壮大な目標を実現可能にするパートナーシップを形成してきたことです。これは史上最も意欲的な世界保健イニシアチブの一つであり、それにより私たちは世界でポリオ症例数を99.9%以上減らしてきました。

野生型ポリオウイルスが常在しているのは世界でわずか2カ国であり、パキスタンはその一つです（もう一つは隣国アフガニスタン）。私はパキスタンでは予防接種活動に参加し、ロータリーの会員の素晴らしい活躍を目の当たりにしました。私が現地を離れて間もなく、5歳未満の子ども4,300万人を対象とする全国一斉予防接種キャンペーンが実施されました。パキスタンでは、ワクチンを投与する人の60%以上が女性であり、母親たちからの信頼を得て、子どもにワクチンを受けさせるという役割をロータリーは見事に果たしています。

この目で見たことで、ポリオ根絶への強い意志がロータリー全体に満ちあふれていることが体感でき、ロータリーにはしっかりとした戦略があることを確信しました。パキスタンのメディアが私たちの取り組みを大きく支持していることも、変化につながっています。今月、ベルリンで開催される世界保健サミットで新たな世界的誓約が発表され、緊急課題であるポリオ根絶のために、より多くのリソースが確保されます。ロータリーも自らの役割として、ビル&メリンダ・ゲイツ財団が2倍額を上乗せするという誓約を最大限に生かすために、上限の5,000万ドル以上を拠出しなければなりません。

ポリオ根絶活動の現場では楽観的でいることが許される状況とはいえ、緊迫感を伴う想定外の事態も起きています。過去数カ月間で、イスラエル、イギリス、そして最近ではアメリカ・ニューヨークでポリオウイルスが新たに発見されました。脅威を感じさせるニュースですが、取るべき対策は明らかなです。ワクチンは有効なので、感染の危険のある人たちが予防接種を受ければよいのです。

最も大切なのは、今こそ、このウイルスを根絶する必要があると決意を新たにするということです。地球上のどこかにポリオウイルスが存在する限り、どこにでも拡大する可能性があります。パキスタンでは、ポリオ根絶が実現可能であり、実現しなければならないという思いは、より強くなりました。ただしそれは効果的な戦略に全力で取り組み、必要なあらゆるリソースを投入し続けて初めて実現するのです。

コミットメント、惜しみない支援、断固とした決意があれば、ポリオ根絶は実現できるのです。